

石材調仕上塗材シリーズ

ビッグストーンローラー Si

ビッグストーン Si

スズカスキン Si

スズカスキン



建築塗料の総合メーカー



スズカファイナ株式会社

STONE DESIGN COATINGS SERIES

SUZUKA

ストーンデザインシリーズ

No.1

石材調仕上塗材シリーズ



スズカファイナ株式会社

荷 姿

商品名	容 量	色 相
ビッグストーンローラー Si	18kg	標準色
ビッグストーン Si	20kg	標準色
スズカスキン Si	20kg	標準色
スズカスキン	20kg	標準色
BS カラーバインダー	16kg	標準色
BS ジョイントサーフ	20kg	BS ライトグレー・BS グレー・BS ダークグレー

施工上の注意事項

- 気温5℃以下、湿度85%以上及び結露が懸念される場合は、施工を避けてください。
- 強風時や降雨・降雪のおそれのある場合は施工を避けてください。
- 下地は十分に乾燥させてください。(含水率10%以下、pH10以下)
- 下地の巣穴、クラック、不陸、目違いなどは、予め樹脂モルタルまたはラフトンカチオンSCフィラーなどで補修し、平滑にしてください。(ALCパネル面にはスズカプラサフが適します。)
- 下地の表面強度は0.5N/mm²以上を標準にしてください。
- 塗膜の裏面に雨水がまわり込まないようシーリング・サッシ廻りなどとの取り合い部の防水処理は、十分に施してください。
- 施工時は、飛散防止の養生など十分に注意してください。
- 使用前に十分かくはんし、均一にしてから施工してください。
- 開缶した材料はその日の内に使い切ってください。
- 施工は同一ロット、同一方法で、入隅、出隅など区切りの良い所まで仕上げてください。壁面途中の塗継ぎは色違いやムラの原因になります。
- 施工面積が大きい場合、躯体目地や化粧目地を利用し施工してください。隣接する仕上がり面へミスト等が飛散しないように注意してください。
- 吹付操作はガンのノズルを下地面に対し直角に保ち、吹付圧・吹付距離(40～60cm)・運行速度を常に一定にし、むらなく均一に吹付けてください。
- 主材塗りは試し塗りで仕上りを確認し、本施工に入ってください。
- 標準所要量を厳守してください。膜厚が薄い場合、所定の仕上り外観、性能が得られませんのでご注意ください。
- 各工程の施工間隔及び最終養生は所定の時間を厳守してください。
- シーリング材上には施工しないでください。塗膜の割れ、ブリードなどの不具合を生じるおそれがあります。
- この見本帳に記載以外の下地や仕様で施工される場合は塗膜欠陥を起こすことがありますので、使用する前に最寄りの営業所にお問い合わせください。

取扱い上の注意事項

- 取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。
防塵マスク・頭巾・保護めがね・長袖の作業着・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど
- 容器から取り出す時に、こぼれないようにしてください。
もしこぼれた場合には、布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- 蒸気・臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった時には、空氣の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診察を受けてください。
- 取扱い後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。
特に下記の場所の保管は避けてください。
雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など
- 捨てる時には、産業廃棄物として処分してください。
- 詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照ください。
- ※溶剤系塗料(下塗)を使用する時は、下記の注意事項にも注意してください。
- 引火性の液体ですので、火気のあるところでは使用しないでください。
- 吸入すると有機溶剤中毒を起こす恐れがありますから、換気をよくし、蒸気・スプレーミストを吸い込まないよう必ず保護具を着用してください。
- 取扱い作業所には、局所排気装置を設けてください。
- 取扱い中は皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。
有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク・頭巾・保護めがね・長袖の作業着・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど。
- 臭いは食料品・飲食器・衣類などに、うつる場合がありますので、作業場所から遠ざける、または養生するなど、十分に注意してください。
- 容器から取り出す時には、こぼれないように注意してください。
もしこぼれた場合には、布で拭き取って、水の入った容器に保管してください。
- 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器、または粉末消火器を用い初期消火をしてください。



スズカファイン株式会社

営業本部 ☎ 510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4
研究開発本部 ☎ 510-0851 三重県四日市市塩浜町1

☎ 059-397-2187 FAX 059-397-6191
☎ 059-346-1116 FAX 059-346-4585

札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255
大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621
九州支店 ☎092-938-0071

取扱店

00



ビッグストーンローラー Si

●標準施工仕様 目地なし仕上げ

工 程	塗 材	調合 (重量比)	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間 (23℃)	施工方法	
1	下地調整	・下地は十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下) ・下地のレイタンス、エフロレッセンス、ごみ、汚れなどは除去し、巣穴、不陸、目違いなどは予めラフトンカチオンSCフィラーなどの 仕上塗材用下地調整塗材にて補修する。					
2	下塗り	カチオンシーラー EPO	100 (無希釈)	0.07～0.17	1	2時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り
3	中塗り	BSカラーバインダー 注1) 清水	100 5～8	0.2～0.3	1	3時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り
4	主材塗り	ビッグストーンローラー Si 清水	100 5～9	1.0～1.3	1	4時間以上	パターンローラー塗り
5	主材塗り	ビッグストーンローラー Si 清水	100 2～6	1.3～1.7	1	(最終養生) 24時間以上	パターンローラー塗り

使用可能下塗: カチオンシーラー EPO、カチオンホワイトシーラー EPO、サミブラ、サミブラホワイト、ワイドシーラー EPO
ワイド浸透シーラー EPO、ワイド浸透シーラーホワイト、ピナクルシーラー、ピナクルホワイトなど

注1)BSカラーバインダーは必ずビッグストーンローラー Siと同じ標準色をご使用ください。

※目地工法の場合は、ビッグストーンSiの「化粧目地仕上げ」をご参照いただき、中塗りにBSジョイントサーフをご使用ください。また、BSカラーバインダーを目地色として使用する場合は、2回塗り(0.4～0.6kg/m²)してください。

ビッグストーン Si

●標準施工仕様 目地なし仕上げ

工 程	塗 材	調合 (重量比)	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間 (23℃)	施工方法	
1	下地調整	・下地は十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下) ・下地のレイタンス、エフロレッセンス、ごみ、汚れなどは除去し、巣穴、不陸、目違いなどは予めラフトンカチオンSCフィラーなどの 仕上塗材用下地調整塗材にて補修する。					
2	下塗り	カチオンシーラー EPO	100 (無希釈)	0.07～0.17	1	2時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り
3	主材塗り	ビッグストーン Si 清水	100 3～5	1.0～1.5	1	3時間以上	リシガン、万能ガン 口径 5 ～ 6mm 吹付圧 0.5 ～ 0.6MPa
4	主材塗り	ビッグストーン Si 清水	100 2～5	3.0～3.5	1	(最終養生) 24時間以上	タイルガン、万能ガン 口径 6 ～ 10mm 吹付圧 0.3 ～ 0.5MPa

使用可能下塗: カチオンシーラー EPO、カチオンホワイトシーラー EPO、サミブラ、サミブラホワイト、ワイドシーラー EPO
ワイド浸透シーラー EPO、ワイド浸透シーラーホワイト、ピナクルシーラー、ピナクルホワイトなど

化粧目地仕上げ

工 程		塗 材	調合 (重量比)	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間 (23℃)	施工方法
1	下地調整	・下地は十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下) ・下地のレイタンス、エフロレッセンス、ごみ、汚れなどは除去し、巣穴、不陸、目違いなどは予めラフトンカチオンSCフィラーなどの仕上塗材用下地調整塗材にて補修する。					
2	下塗り	カチオンシーラー EPO	100 (無希釈)	0.07～0.17	1	2時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り スプレー塗り
3	中塗り (目地色)	BSジョイントサーフ 清水	100 0～10	0.15～0.40 (1～2回)	1～2	24時間以上	ウールローラー塗り リシガン 口径4mm 吹付圧0.4 ～ 0.6MPa
4	墨出し	・目地となるところにチョークライナーで墨を打つ。(割り付け)					
5	目地棒貼り	・割り付けに沿って、目地棒を突き合わせて順次貼り付ける。					
6	主材塗り	ビッグストーン Si 清水	100 2～5	1.0～1.5	1	3時間以上	リシガン、万能ガン 口径5 ～ 6mm 吹付圧0.5 ～ 0.6MPa
7	主材塗り	ビッグストーン Si 清水	100 2～5	3.0～3.5	1	0 ～ 10分	タイルガン、万能ガン 口径6 ～ 10mm 吹付圧0.3 ～ 0.5MPa
8	上紙除去	・仕上げ面を傷つけないよう目地棒上面の薄紙を取り除く。				24時間以上	
9	目地棒除去	・皮すき、カッターナイフなどを用い目地棒本体を取り除く。					

使用可能下塗: カチオンシーラー EPO、カチオンホワイトシーラー EPO、サミブラ、サミブラホワイト、ワイドシーラー EPO
ワイド浸透シーラー EPO、ワイド浸透シーラーホワイト、ピナクルシーラー、ピナクルホワイトなど

スズカスキンシリーズ

●標準施工仕様

工 程	塗 材	調合 (重量比)	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間 (23℃)	施工方法	
1	下地調整	・下地は十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下) ・下地のレイタンス、エフロレッセンス、ごみ、汚れなどは除去し、巣穴、不陸、目違いなどは予めラフトンカチオンSCフィラーなどの 仕上塗材用下地調整塗材にて補修する。					
2	下塗り	カチオンシーラー EPO	100	0.07～0.17	1	2時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り
3	上塗り	スズカスキンシリーズ 清水	100 0～5	1.2～1.3	2	(工程内)3時間以上 (最終養生) 24時間以上	リシガン 口径5～6mm 吹付圧0.4～0.5MPa

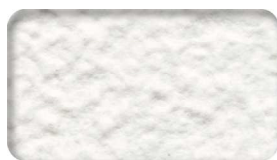
※塗替(色替え)で中塗りに「BSカラーバインダー」を使用する場合は、「ビッグストーンローラー Si」の中塗り工程をご参照ください。

STONE DESIGN SERIES

天然石の風合いを再現した味わいのある表情。
自然環境との親和性が抜群であり、また、モダンな空間を表現することも可能な
マルチハイパフォーマンスな仕上材です。
重厚なテクスチャーが格調高く、美しい風格のある建物を演出します。

アクリルシリコン系微弾性石材調仕上塗材 ローラー用

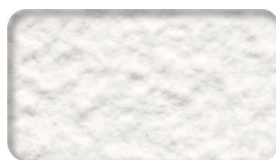
ビッグストーンローラー Si



↑ BS-501R



↑ BS-524R



↑ BS-502R



↑ BS-503R



↑ BS-523R



↑ BS-521R



↑ BS-520R



↑ BS-519R



↑ BS-522R



↑ BS-527R



↑ BS-517R



↑ BS-518R



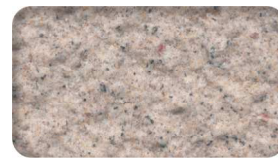
↑ BS-509R



↑ BS-505R



↑ BS-510R



↑ BS-511R



↑ BS-506R



↑ BS-507R



↑ BS-508R



↑ BS-504R



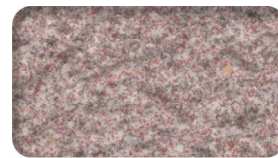
↑ BS-526R



↑ BS-513R



↑ BS-514R



↑ BS-515R



↑ BS-528R



↑ BS-516R



↑ BS-525R



↑ BS-512R

石材調仕上材専用中塗

BS カラーバインダー

☆「BSカラーバインダー」は、上塗りの「ビッグストーンローラー Si」と同じ標準色名でご発注ください。

※ビッグストーンローラーSiIIには、隠ぺい性を向上させるため、必ず中塗りにBSカラーバインダーを使用してください。

STONE DESIGN SERIES

アクリルシリコン系微弾性石材調仕上塗材 吹付用

ビッグストーン Si



↑ BS-861S



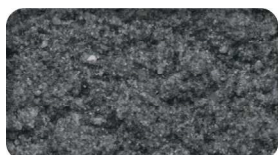
↑ BS-851S



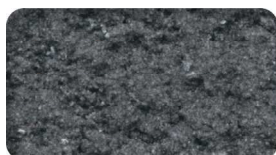
↑ BS-841S



↑ BS-852S



↑ BS-855S



↑ BS-843S



↑ BS-871S



↑ BS-854S



↑ BS-856S



↑ BS-865S



↑ BS-873S



↑ BS-853S



↑ BS-883S



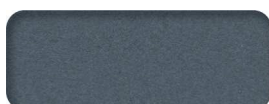
↑ BS-857S

目地着色材

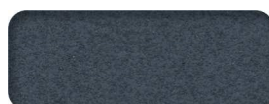
BS ジョイントサーフ (目地色)



↑ BSライトグレー



↑ BSグレー



↑ BSダークグレー

スズカスキンシリーズ

アクリルシリコン系微弾性着色骨材砂壁状塗材 吹付用

スズカスキン Si

アクリル系着色骨材砂壁状塗材 吹付用

JIS A6909建築用仕上塗材 外装薄塗材E

スズカスキン



↑ C-101S C-101A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-152S C-152A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-139S C-139A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-112S C-112A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-107S C-107A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-155S C-155A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-136S C-136A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-133S C-133A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-132S C-132A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-134S C-134A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-137S C-137A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-162S C-162A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-201S C-201A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-203S C-203A
スズカスキン Si スズカスキン

STONE DESIGN SERIES

アクリルシリコン系微弾性着色骨材砂壁状塗材 吹付用

スズカスキン Si

アクリル系着色骨材砂壁状塗材 吹付用

JIS A6909建築用仕上塗材 外装薄塗材E

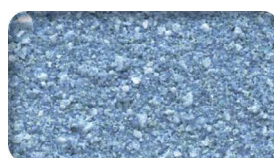
スズカスキン



↑ C-153S C-153A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-105S C-105A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-165S C-165A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-115S C-115A
スズカスキン Si スズカスキン



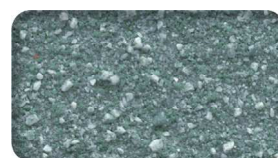
↑ C-157S C-157A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-167S C-167A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-168S C-168A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-148S C-148A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-159S C-159A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-181S C-181A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-140S C-140A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-142S C-142A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-143S C-143A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-144S C-144A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-145S C-145A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-146S C-146A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-138S C-138A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-103S C-103A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-131S C-131A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-113S C-113A
スズカスキン Si スズカスキン



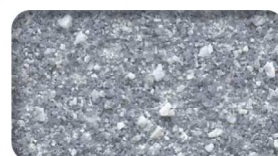
↑ C-163S C-163A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-108S C-108A
スズカスキン Si スズカスキン



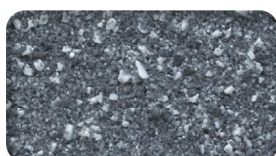
↑ C-185S C-185A
スズカスキン Si スズカスキン



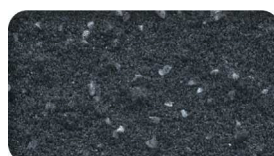
↑ C-135S C-135A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-208S C-208A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-125S C-125A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-149S C-149A
スズカスキン Si スズカスキン



↑ C-210S C-210A
スズカスキン Si スズカスキン

注1)スズカスキン・スズカスキンSiを塗替(色替え)で使用する場合、隠ぺい性を向上させるため中塗にBSカラーバインダーを使用することが可能です。

【色見本共通注意事項】

各製品の特注色をご希望の場合は、予め見本板(有償)にて色相をご確認の上、塗板特注番号にてご注文ください。(特注色の製品直接注文はお受けできませんので、ご了承ください。)

●見本は印刷のため、実際の仕上がりで色調・つや・パターンが多少異なります。

●天然石・陶磁器砂を主原料にしておりますので、材料のロット差・色相のずれはあらかじめご了承ください。